

大会規定

1.リーグ戦規定

●大会規則について

- ・ 2016 年度公認野球規則及び関東草野球リーグ大会規則を適用する。

●グラウンドルールについて

- ・ グラウンドルール及び試合の進行については審判員の指示に従う。
- ・ 特別グラウンドルールは試合前に担当審判員より説明する。

●ユニフォーム・試合出場選手・野球用具について

- ・ ユニフォームの上下及び帽子については、試合に出場する選手全員が同一デザインのものを着用すること。万が一、統一されていない場合は、相手チームの了承を得ること。了承が得られない場合は不戦敗とする。なお、ベルト・アンダーシャツ・ソックス・ストッキング・スパイク・ゼッケンなど背番号の表記方法等については、その統一は問わない。また、ジャージ・私服等、野球のユニフォームを着用していない選手は、いかなる場合でも試合に出場することはできない。
- ・ ユニフォームには背番号をつけること。なお、背番号は各チームの自由表記を認める。(777、007、1/2、壱など。ただし、重複は不可)
- ・ 女性選手も試合に出場することができる。
- ・ 試合前に交換するメンバー表記の選手以外を試合に出場させることはできない。ただし、試合前に交換するメンバー表に記載がある選手は、万が一遅刻した場合でも、途中から試合に出場することは可能とする。
- ・ 試合出場選手は基本的にスパイクを履くこと。
- ・ 安全のため、打者、走者はヘルメット、捕手はマスク・ヘルメット・プロテクター・レガースを着用すること。ただし、チーム及び個人の判断によって着用を見送った場合でも試合出場は可能とし、また上記用具の使用の有無は試合の勝敗には一切関係ないものとする。

●大会使用球について

- ・ 参加チームは、試合球としてナガセケンコーボールA号(新品相当)を毎試合ごとに 2 個用意し、試合前に審判に提出すること。また、ファールボールが多発しボール紛失の恐れがあるため、毎試合ごとに予備ボールも数個ご用意ください。

2.試合規定

●試合方法について

- ・ 試合は 7 イニングス制とする。
- ・ 試合時間は、基本的に 1 時間 30 分を過ぎた時点で次のイニングには入らない。(ただし、試合進行状況等により、担当審判の判断で 1 時間 30 分よりも若干早まる場合があります。詳しくは担当審判の判断に必ず従ってください)
- ・ 万が一、審判から事前に最終回の告知がない場合でも、試合展開・状況などに応じて、審判判断により急速最終イニングとなる場合もあります。
- ・ また、試合時間はあくまで試合開始予定時刻から換算した時間で行います。途中で怪我人等が出て試合が中断した場合等でも、時間を止めて後でその分時間を延長して行うことはありません。あくまで試合開始予定時刻が基準となりますのでご注意ください。

●審判権限について

- ・ 試合中のあらゆる判断については、担当審判が決定権を有します。
- ・ 試合前後及び試合中を問わず、審判の判断にはいかなる場合でも従ってください。

●指名打者制(DH 制)について

- ・ プロ野球パ・リーグで採用している DH 制を当リーグでも採用する。ただし、投手以外の野手にも DH を適用できるものとする。
- ・ 指名打者制(DH 制)の注意点は次のとおりである。
- ・ 当リーグが定める DH 制とは、任意の 1 つの打順に対して、打撃のみを行う役割を担う選手と守備のみを行う役割を担う選手を設ける制度を指す。

- ・ 当リーグは 9 人攻撃の DH 制を採用する。(10 人攻撃ではありません)
- ・ DH 制の採用は、毎試合ごとにチームの自由選択とする。
- ・ DH は試合開始前に選ばれ、相手チームと審判に提出するメンバー表に記載する。なお、試合途中から DH 制を採用することはできない。また、試合途中で一度消滅した DH 制を再度採用することもできない。
- ・ 試合開始前に交換されたメンバー表に記載された指名打者は、相手チームの先発投手に対して、少なくとも一度は打撃を完了しなければ交代できない。ただし、その相手チームの先発投手が交代した場合は、この義務はなくなる。また当リーグでは、指名打者の急な体調不良や負傷等があった場合も、この義務はなくなるものとする。
- ・ 指名打者への代打は可能とする。なおその際、その代打が以後指名打者の役割を引き継ぐことになる。退いた指名打者は、再び試合に出場することはできない。
- ・ 指名打者への代走は可能とする。なおその際、その代走が以後指名打者の役割を引き継ぐことになる。退いた指名打者は、再び試合に出場することはできない。
- ・ 指名打者が試合途中からこの守備位置についてもよいが、その時点で指名打者の役割は消滅する。また守備についていた指名打者は、自分の打順のところで打撃を続けなければならない。その際、DH 適用による守備のみで出場していた選手は、退いた守備者の打順を受け継ぐことになる。ただし、同時に 2 人以上の交代が行われたときは、監督が打撃順を指名しなければならない。
- ・ なお、指名打者の打順は、多様な交代があっても変えることはできない。
- ・ DH 適用による守備のみで出場していた選手は、試合途中から指名打者に代わってだけ打撃ができる。ただしその時点で、それ以後指名打者の役割は消滅する。
- ・ 当リーグでは、DH 適用による守備のみで出場していた選手が他の守備位置についていた場合でも、それ以後指名打者の役割は消滅せず、継続してもよいものとする。
- ・ なお DH 制は、非常に複雑なケースも想定されます。万一、DH 制の起用に問題が生じた場合には、その判断についてはすべて担当審判の決定に従うものとします。また、DH 制の起用に関して生じた問題によって勝敗が覆ることはありません。

●臨時代走について

- ・ 当リーグでは選手の一時的な負傷等の場合に限り、臨時代走を採用することができる。ただし、臨時代走は審判が認めた場合に限り採用できるものとし、基本的に交代選手の前の打順の選手とする。前の選手が塁上にいる場合は、さらに 1 つ打順をさかのぼった選手とする。

●引き分けについて

- ・ 試合を終わって同点の場合は、引き分けとする。

●コールドゲームについて

- ・ 5 回以降 7 点差が生じた場合はコールドゲームとする。
- ・ 降雨、落雷、日没および審判の急な体調不良、その他予期せぬ事態による試合の成立は、4 回終了時または試合開始時刻から 1 時間経過時とする。不成立時は再試合とする。

●不戦勝・不戦敗・試合希望届について

- ・ 遅刻は厳禁です。試合開始予定時刻に、ユニフォーム一式を着用した選手 9 人が揃わない場合、試合放棄として相手チームの不戦勝とする。(審判の責任で判断)
- ・ 試合中、何らかの事情で 9 人を割ってしまった場合、たとえその時点でリードしていても、試合放棄として相手チームの不戦勝とする。(審判の責任で判断)
- ・ 試合前に交換するメンバー表に記載されていない選手を出場させた場合、相手チームの不戦勝とする。
- ・ なお、シーズン中に部員不足、解散等のやむを得ない事情により、チームとしての活動が不可能となった場合、大会本部に速やかに連絡すること。また、以降残りの試合については、すべて相手チームの不戦勝とする。
- ・ 試合希望届の回数カウントは、1 日につき 1 回とする。
- ・ 試合希望届は期限内に提出すれば、雨天や対戦可能な相手の申し込みがない場合等で試合が成立しなかった場合でも必ず 1 回とカウントされます。
- ・ ダブルヘッダーを希望し、ダブルヘッダーが成立すれば、その場合のみ 2 回の希望を提出したものとします。(ただし、ダブルヘッダーが雨天等で中止となった場合やその週末の試合が 1 試合となった場合は 1 回のカウントになりますので、くれぐれもご注意ください)
- ・ ダブルヘッダー以上も上記と同様となります。(トリプルヘッダーの場合は 3 カウント。中止の場合は 1 カウント)
- ・ 円滑な大会運営及びコンスタントに試合を消化している相手チームの活動に支障をきたさないため、土曜大会は 8 月 20 日(土)、日曜大会は 8 月 21 日(日)の試合日にまでに 6 回以上、同様に土曜大会は 9 月 17 日(土)、日曜大会は 9 月 18 日(日)の試合日までに 8 回以上の試合希望届の提出(試合消化数という意味ではありません)がない場合、残りの試合はすべて不戦敗として処理させていただきますので注意してください。なおその際、不戦敗となるチームに本部が

らは別段通達は致しません。詳細は、大会公式 HP の星取表でご確認ください。

- ・また、不正行為等を防止するため、試合希望届提出のカウンタはあくまで大会本部が厳重に把握している回数を基準とします。「出した」「出したはず」「何回のはず」といった問い合わせには一切応じられませんので、予めご了承の上でお申し込みください。
- ・試合希望届は提出されても、内容によっては1回とカウントされない場合があります。
- ・万が一、レギュラーシーズン最終日までに双方のチームのスケジュールが折り合わずに試合を行えない場合や、レギュラーシーズン最終日が雨天等で試合が成立しなかった場合は、年間を通じての試合希望届の提出回数の大小で行えなかった試合の勝敗を決定します。年間通じて試合希望届の提出回数が多いチームの勝ち、同数の場合は引き分けとします。(その場合の勝敗は、勝利を1-0、引き分けを0-0とします)

3.注意事項

●メンバー表の交換について

- ・試合前にスターティングメンバーと控え選手が記入されたメンバー表を2部用意し、1部を相手チーム、もう1部を審判に提出すること。(なお、メンバー表は、市販のメンバー表でも自作のメンバー表でも構いません)

●試合会場での注意事項について

- ・グラウンド(試合会場)では、グラウンド管理人や大会スタッフのあらゆる指示には必ず従ってください。万が一、指示に従っていただけないと大会本部が判断したチームは失格処分とさせていただきます。(なお、その場合でも納入した会費の返金は一切致しませんので、予めご了承の上で大会にお申し込みください)
- ・試合前には指定された時間、面数等以外には絶対に立ち入らないようにしてください。たとえ自分たちが試合を行う前の時間帯のチームが早く試合等を終了した場合でも、試合開始予定時刻の10分以上前には絶対にグラウンド内には立ち入らないでください。また、試合前のダイヤモンド内での練習は一切禁止とします。
- ・試合後にグラウンドに居残りの練習等は禁止とします。

●ベンチ・攻守について

- ・ベンチはお好きな方へお入りください。希望が重なった場合は対戦チーム同士で決めてください。また、攻守はジャンケンで決めるものとする。

●選手の交代について

- ・選手の交代は、必ず球審に申し出ること。

●野次・暴言について

- ・相手チーム及び審判への野次、暴言は厳禁とする。審判判断で失格処分をとる場合もあります。

●危険行為について

- ・足をあげてのスライディング、空タッチ等のラフプレイを禁止する。審判判断で失格処分をとる場合もある。

●攻守の交代について

- ・攻守の交代は駆け足で行う。

●ファールボールについて

- ・1・3塁側へのファールボールは各々ベンチ側が拾い、バックネット方向は攻撃側が拾う。

4.その他

●事故責任について

- ・事故防止のため、ウォーミングアップを入念に行うこと。
- ・怪我・交通事故、落雷等による事故、打球による器物破損、熱中症および熱射病等、応急措置を含め、試合前・試合中・試合後を問わず、あらゆる怪我・事故・トラブル等について主催者側および大会本部は一切責任を負いません。怪我・事故・トラブル等が起こった場合は、チーム内または当事者同士で対応すること。
- ・大会として保険には加入していません。よって、参加各チームは各種保険会社などで取り扱っているスポーツ保険などに各自で加入して、万が一の事故に備えることを強くお勧めします。

●グラウンド整備について

- ・勝利チームは試合後のグラウンド整備を行うこと。

●解散について

- ・試合終了後は自由解散とする。

●駐車場について

- ・駐車場は混雑が予想されるので、車の運転には十分注意すること。

●ゴミについて

- ・グラウンド周辺へのチーム持参のゴミ類(特にペットボトル・缶・ビン類、弁当くずなど)は、責任をもって持ち帰ること。

●喫煙について

- ・喫煙は所定の場所をお願いします。また、吸殻は必ず灰皿へ捨てるよう、マナーの徹底をお願いします。

●会場所在地について

- ・各会場の所在地は、別紙地図を参照すること。

●試合の中止について

- ・雨天またはグラウンドコンディション不良による試合の中止・グラウンド変更等は、大会本部が判断します。参加各チームは天候が怪しいときは、各階級専用テレホンサービスまたはスタッフにて確認してください。天候による自己判断は絶対にしないでください。なお、直接グラウンドへ問い合わせることは厳禁とします。(以前、間違った情報が流れたケースや判断に食い違いが生じたケースがあったため)
- ・当連盟の大会は基本的に屋外スポーツの大会です。よって、試合当日に朝から晴れ渡った絶好の天候の場合であっても、前日までの雨量によるグラウンド不良や予測不能な不測の事態で試合が中止になることも十分に考えられます。また、複数面ある野球場では、必ずしもすべての面数ではなく一部の面数のみ使用不可となる場合があります。その場合であっても(他の面数が使用できて自分たちの試合が行われる予定だった面数が中止となる場合など)、快く事態を理解するようにしてください。またそれとは逆に、いったん試合の開催を決定したとしても、試合会場に移動中もしくは到着後に、天候状態による急な中止等も十分考えられます。当大会はあくまでグラウンド管理人の指示を第一として試合を中止いたしますので、そのことを予めご了承の上で大会にお申し込みください。
- ・ただし、雨天時および天候不良が予想される場合は、混乱回避を目的として、グラウンド管理人の判断を待たず、大会本部の判断のみで事前に中止の決定を下す場合があります。その場合、あとで大会本部とグラウンド管理人との判断に万が一食い違いが生じるケースがあった場合でも、大会本部の判断に従うこと。あくまで中止判断は、大会本部がいたしますので、予めご了承ください。なお、すべての中止可否の判断は、大会本部がグラウンド管理人と協議し、あくまで最終的には大会本部が決定します。チームの個人的な事情(早く中止を出して欲しい、これならできるでしょう等の要望・要求、それに準ずる行為)は一切加味いたしません。そのことを予めご了承の上で大会にお申し込みください。

●登録メンバーの追加変更について

- ・登録メンバーに追加変更がある場合、試合前日までにその旨を大会本部までFAXすること。ただし、やむをえず試合当日に急なメンバー不足等で緊急にメンバーを追加変更する場合は、後日のメンバー登録を認める場合がある。
- ・チームの代表者は、「リーグ戦参加申込書」に記載されている代表者を指します。必ずしも監督または主将でなくても構いません。代表者はチームを代表して、常時外部と電話にて連絡が可能な人を立ててください。また、代表者を変更する場合、書面に記載し郵送かFAXにて、速やかに大会本部までお知らせください。その際、必要な内容は前任者が提出した申請内容と同様となります。

●質問・相談について

- ・大会本部への質問・相談などを行う場合は、チームの代表者がチーム内の意見を取りまとめ行ってください。またその際、スタッフ直通ダイヤルへ電話にて行ってください。(メール・FAX等でのお問い合わせは、一切受け付けておりません)なお、大会の運営方法並びに状況判断、裁定などは大会本部に決定権があるものとします。
- ・大会スタッフ直通ダイヤルの受付時間は、午前11時～午後11時です。それ以外の時間帯でのお問い合わせには、対応いたしかねますので、予めご了承ください。

その他、大会運営上のあらゆる判断は、大会内規及び大会本部の決定によるものとします。大会本部の判断・指示に従えないチームは失格処分とします。なお、その場合、納めた会費等の返金は一切いたしません。予めご了承ください。